

せたがや 区議会だより No.141 7/17

発行 平成 5 年 7 月 17 日 〒154 世田谷区世田谷 4 丁目 21-27 世田谷区議会事務局 ☎(5432)1111

●この区議会だよりは再生紙を使用しています



馬事公苑で

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から32の案件が提出され、すべて原案どおり可決されました。その外、農業委員の推薦も行われました。

●条例の新設 2件（全員賛成）

- 向井潤吉アトリエ館条例
洋画家の向井潤吉氏（名誉区民）より自宅兼アトリエや作品の寄贈を受け、「向井潤吉アトリエ館」（弦巻2丁目5-1）として開設した。
- 精神障害者共同作業所条例
在宅の精神障害者の社会適応訓練を行い、社会復帰を促進するため、「梅丘精神障害者共同作業所」（松原6丁目4-1）を開設する。

●条例の一部改正 12件（全員賛成）

- 区税条例
居住用財産の買い換え特例を拡充した。
- 区民会館条例
「北沢区民会館別館」（松原6丁目4-1）を新設する。
- 地区会館条例
「下馬南地区会館」（下馬6丁目41-6）を新設する。
- 水防・応急措置業務従事者の損害補償条例
補償基礎額を引き上げたことなど。

中町小・玉川中学校改築 工事契約などを可決

— 第2回定例会開催 —

○中小商工業振興対策委員会条例

○農業振興対策委員会条例

— 以上の2件は委員会の委員に区民を加えた。 —

○街づくり推進不燃建築物等建築資金融資あっ旋条例

○地区計画の区域内における建築物の制限条例

— 以上の2件は建築基準法の改正に伴うもの。 —

○中高層建築物の建築に係る紛争の予防・調整条例

都市計画法の改正に伴うもの。

○自転車等放置防止条例

「用賀西自転車等駐車場」（用賀4丁目9-8）を新設する。

○公園条例

「弦巻3丁目東公園」（弦巻3丁目5-20）を新設した。

○児童遊園条例

「中町1丁目児童遊園」（中町1丁目16-10）を新設し、「桜児童遊園」を廃止した。

●工事請負契約の締結 11件（全員賛成）

○上北沢母子寮・上北沢保育園改築工事

工事名	契約金額
建築	一六億六三四五万円
電気設備	二億 六〇〇万円

工事概要 Ⅱ鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建（母子室、緊急一時保護室、保育室、乳児室など）

4頁へ続く

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や暑中見舞いのあいさつ状などは禁止されています。

代表質問

初日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党



市民大学

効率的な行政財政運営に 全力を注ぐ

質問 景気回復の遅れで、区財政は厳しい状況にあるが、増大する区民要望には積極的に応える必要がある。事業の徹底的な見直しや民間委託の推進など、コスト意識を持った行政運営に努めよ。職員総数の抑制も図れ。

区長 助役 社会情勢の変化に的確に対応し、最少の経費で最大の効果を上げられるよう、取り組んでいきたい。

質問 新基本構想を策定中だが、将来の社会状況を的確に見通すことが重要だ。高齢者福祉施策は、高齢者人口の増大に伴う財政負担を十分考慮して進めよ。都市整備方針は、街づくりの基

本となるものだ。新方針の策定では、新基本構想との整合を図るとともに、議会と十分協議せよ。区の将来像を見据えた用途地域の指定を要望する。

助役 財源の有効活用を努め、施設整備と在宅サービスの両面から施策を推進する。方針は、議会の意見もふまえながら、地域の実情に配慮した地域整備方針をもとに策定する。

質問 都区制度改革の早期実現には、清掃事業の円滑な移管が必要だ。収集から処分までを原則として区の責務とした都の労使合意に対する見解を示せ。

区長 合意は、改革実現に近づくものだ。今後は、都の動向を見て対応する。

質問 緊急融資の受付期間を延長するなど、中小企業への支援を強化せよ。

区長 できる限りの援助策を講じたい。学校を活用するなど、身近な地域で、多様な生涯学習事業の展開を図れ。また、業者テスト廃止後の進路指導を一層充実せよ。

教育長 地域への開放を拡大していく。適切な指導に努める。

日本共産党



烏山保健相談所

PKOに反対し 非軍事的な国際貢献を

質問 金権問題を選挙制度にすり替えた小選挙区制の導入に反対する。PKOを強行し、尊い命が奪われたことは国の重大な責任だ。国際貢献は血を流すことではない。区長の見解を示せ。

区長 今後とも、生命と平和の尊さを基本に据えて区政運営に取り組む。

質問 土地などの評価替えにより、固定資産税や都市計画税の負担が増える」と予測される。軽減策を都に求めよ。

区長 軽減措置など、適切な対応を関係機関に働きかける。

質問 特養ホームの入所待機者が増えている。国や都に財源措置を求め、ホ

ームの増設を急げ。民間施設への援助も強化せよ。区外施設へのベッドの確保にも取り組め。また、地域福祉計画などの策定では、区民要望の的確な反映と行政責任の明確化を図れ。

区長 福祉部長 高齢対策室長 現在、4カ所の建設に向けて取り組んでいる。民間施設への助成の拡大を都に要望する。区外施設の活用は、検討したい。

計画は、十分な実態把握や行政と住民の役割分担を明確にして策定したい。

質問 区民の健康を守るうえで保健所の役割は増している。烏山保健相談所の保健所への昇格に全力を注げ。また、乳幼児医療費助成制度の対象年齢の引き上げと所得制限の撤廃を要望する。

助役 国に対し、折衝を続ける。

質問 低廉で良質な住宅を提供するため、都営住宅の増設を都に求めよ。区営住宅も増設せよ。マンションの修繕などの相談に応じられる体制を整えよ。

助役 都市整備部長 住宅整備方針に掲げた供給目標の達成に努力する。住宅相談事業の充実を図る。

生活者ネットワーク



農地で

暮らしに身近な視点から 基本構想の策定を

質問 新たな基本構想の策定では、正確な現状認識と区民要望の把握が不可欠だ。地域の実情が一目で分かる地域生活環境指標を作成し、策定の基礎資料とせよ。区政への参加の機会が少なく、サラリーマンの意見を反映させるため、サラリーマン会議を開催せよ。

区長 企画部長 幅広い区民参加を得ながら、21世紀を見据えた構想の策定に全力で取り組んでいく。

質問 消費者や専門家を含む検討組織を設置し、食品の安全性確保に関する基本方針を策定せよ。区民の意識啓発を図るため、安全な食品に認証マーク

を付ける制度や食品安全デーを設けよ。

産業振興部長 国や都、消費者や生産者とも連携して、安全性の確保を図る。

質問 住宅整備方針に基づく住宅供給が遅れている。公共用地の有効活用や用地買収に力を注ぎ、供給を促進せよ。

助役 公共施設整備指針の策定のなかで検討していく。財源の確保も図る。

質問 地域福祉計画の策定にあたっては、関係する各部署の事業を体系化するため、「福祉計画課」を設置せよ。また、高齢者給食サービスを拡充せよ。

福祉部長 高齢対策室長 関連部門の連携を図っていく。サービス充実のための条件整備に努めていく。

質問 清掃事業の移管に備え、ストックヤードの整備、モデル地区の拡大など、リサイクル事業を強力に推進せよ。

区長 総合的なリサイクルシステムの確立に全力で取り組む。

質問 学校改築は、将来の児童生徒の減少を十分見据えて進めよ。

教育長 中長期的な観点から、学校の小規模化の見直しなどを検討している。

公明党



福祉のまちづくり(梅丘)

生活者優先の立場で 基本構想の策定を

質問 新たな基本構想、基本計画は、生活者優先の基礎的自治体を実現するものでなければならない。策定の際は、次の点に特に留意せよ。要介護高齢者の増加に対応するため、特養ホーム、在宅サービスセンターの増設に力を注げ。福祉のまちづくり条例も制定せよ。清掃事業の移管に備え、ゴミの分別収集を全区的に展開せよ。交通安全や放置自転車対策の専門担当課を設置せよ。

区長 助役 高齢対策室長 建設部長 高齢者施設の建設や、在宅福祉の充実を努める。条例は、今後考えていく。資源循環型社会の実現をめざす。執行

体制の強化を検討したい。

質問 「せたがやの家」システムや国、都の制度を活用して、ファミリー層向け住宅の供給を拡大せよ。当面は家賃助成も行え。高齢者などへの家賃助成制度は、利用しやすいものに改めよ。助役 合築などを含め住宅整備に努力していく。今後検討したい。

質問 乳幼児医療費助成制度の対象年齢を拡大し、所得制限も撤廃せよ。

区長 来年度より対象を3歳まで拡大する。制限の撤廃は、今後検討したい。

質問 用途地域の変更は、策定中の基本構想と連動させ、将来の都市像を明確に見据えて取り組め。住民の理解や合意が得られるよう努めよ。風致地区の見直し、西部地域地区計画の弾力的運用にも意を用いよ。また、幹線道路沿道の用途地域はどう考えているのか。

都市整備部長 区民と協働して、活力ある都市づくりに取り組む。風致地区の見直しは、国や都に働きかける。地区計画は柔軟な対応に心がける。実情に合った沿道整備計画を策定したい。

日本社会党



消費者センター

21世紀を展望し 積極的な区政の推進を

質問 景気の低迷により、税収の落ち込みが進むと予測される。厳しい状況下でこそ、区の将来を見据えた計画的な行政運営に全力をあげよ。健全財政を維持するため、基金の取り崩しや起債の活用は慎重に行え。

区長 積極的な財源確保と行政コスト削減に努めよ。効率的で安定した行政運営に努めよ。将来の財政負担を十分考慮しながら活用していく。

質問 区民が豊かに暮らせる地域社会を築くため、社会状況の変化に合わせた施策を見直していくことが重要だ。策定中の公共施設整備指針は、現実に

とられず、21世紀を見通した理想的なものにせよ。今後の事務量の増大に対応できるよう、組織体制も強化せよ。

区長 企画部長 将来のあるべき姿も考慮して、公共施設の配置基準や管理運営のあり方などを検討する。組織の活性化につながる体制づくりに努める。

質問 精神障害者への福祉施策が遅れている。社会復帰を支援するため、共同作業場の整備に力を注げ。少人数で共に生活するグループホームへの補助制度も早急に創設せよ。

衛生部長 今後とも、施設整備や民間施設への援助を行っていく。制度は検討していきたい。

質問 製造物責任法の制定が、産業界の強い反対で見送られたことは問題だ。欠陥商品に対する苦情相談は、数多く寄せられており、区は住民に最も身近な自治体として、被害を受けた消費者の救済に全力で取り組め。

産業振興部長 消費者教育や啓発事業を充実し、消費者や事業者の商品の安全性に対する関心を高めていきたい。

一般質問

2日目の本会議では、9人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



リサイクルについて

ほか

(企画総務・区民生活領域)

公明 深刻化するゴミ問題に対応するため、リサイクル事業の推進に全力をあげよ。ほとんどが捨てられていた古着のリサイクルにも積極的に取り組め。生活環境部長 分別回収地区の拡大や、啓発事業の充実などに努めていく。

自民 中小工業の活性化に向け、企業が受発注情報などを手軽に入手できる「産業情報ボックス」を積極的に運用せよ。また、企業間交流がで、講習会なども開ける施設の整備を急げ。区長 PRの強化と内容の充実を努めていく。早期建設に努力する。

公明 地下水の保全に向け、雨水浸透事業を積極的に推進せよ。また、貴重な水を節約するため、施設建設の際には雨水利用設備の設置を図れ。生活環境部長 浸透ますの設置や浸透性舗装を一層進める。整備基準に基づき、設置が適切な施設には導入したい。

保守無 冷戦構造が崩れ地域紛争を解決する人的貢献が日本に求められている。区は、口先だけで平和を唱えている左翼系政党を自己満足させる施策をやめ、積極的な貢献をせよ。PKOへの職員派遣の要請にどう応えるのか。区長 助役 基礎的自治体の立場から、



高齢者施策について

ほか

(福祉保健領域)

自民 高齢者が増加するなか、介護にあたる家族の負担は大きい。ホームヘルパーの派遣や介護機器、日常生活用具の給付など、在宅福祉サービスの充実にも積極的に取り組め。住宅改造の相談にも十分に対応せよ。高齢対策室長 地域福祉計画を策定し、高齢者が暮らしやすい環境の整備を図っていききたい。今後検討する。

貢献に努めていく。適切に対処したい。
公明 区民施設に防音設備のある音楽室を整備せよ。小ホールも設けよ。玉川総合支所長 計画的に進める。
保守無 談合疑惑の質問に区長が情報の出所を調べたと聞く。これは、癒着を隠す情報管理だ。政治改革は政治家と企業とを切るのが先決だ。区長は指名業者から献金を受けていないか。指名競争から一般競争へ入札を改める検討委員会を設けよ。区内業者育成も問題が多い。入札経過を広報に載せよ。区長 助役 調査させていない。献金は受けていない。公正な契約の確保を基本に、指名業者選定審議会を慎重に検討していく。窓口では公開している。

民社・無 高齢社会が進展するなか、だれもが健康で安心して暮らせる社会の実現が重要だ。福祉、保健、医療の連携を強化し、区民の健康づくりに向けた総合的な施策が推進できる体制を整備せよ。特に、保健サービスを担当する保健所の役割を明確にし、機能の拡充を図れ。保健所を統括する衛生部の執行体制の強化にも努めよ。地域での健康づくりを支援するため、身近な出張所などを単位として、きめ細かな健康増進事業を積極的に展開せよ。

助役 衛生部長 地域できめ細かく対応できるよう、関係部署相互の役割や連携のあり方の検討を急ぎたい。今後の重要課題として保健所のあり方を考えていく。地域福祉計画策定のなかで検討していきたい。健康づくり行動計画の策定を進めるとともに、区民の健康づくりを支援していく。

共産 幼児教育が多様化し、自主保育や在宅で育つ子も多い。父母負担を軽減するため、財政的な補助を行え。総務部長 現行制度は、認可された幼稚園などが対象であり、助成は困難だ。

公明 公衆浴場の活性化が急務だ。高齢者が利用しやすいよう、敬老入浴デー事業は利用券方式に改善せよ。浴場入浴デーも設けよ。また、デイホームなどの合築を検討せよ。

助役 浴場組合とも協議しながら、活性化と高齢者福祉の増進に努めたい。区長 助役 調査させていない。献金は受けていない。公正な契約の確保を基本に、指名業者選定審議会を慎重に検討していく。窓口では公開している。

自民 障害者の親なき後対策に積極的に取り組め。助役 多様な事業を展開していきたい。

共産 高齢者施設は、地域にバランスよく配置されるべきだ。施設の無い砧南部地域に、在宅サービスセンターや特養ホームなどを建設せよ。福祉部長 高齢対策室長 今後、基本計画や実施計画を策定するなかで検討していく。

公明 国は今後の保育所のあり方について提言をまとめた。区の考えを示せ。福祉部長 国の動きを見て対応したい。



用途地域の改正について

ほか

(都市整備領域)

自民 今回の用途地域の大幅な改正にあたっては、土地が有効に利用でき、住宅供給が促進されるよう、規制を緩和せよ。また、商店街の用途指定は商業発展の観点から行え。助役 良好な住環境が形成できるよう、また、都市型産業の振興にも配慮して、適切な用途地域の指定に努める。

公明 違法看板や風俗関連の広告がふれている。撤去や規制を強化せよ。区民・建設部長 住民などと協力して、積極的に取り締まりにあたる。

自民 用途地域の改正では、土地の有効利用や、住宅供給の促進のため、建ぺい率、容積率の緩和を図れ。改正で不適格となる建築物にはどう対応するのか。高度地区の見直しの方針も示せ。都市整備部長 区民の要望や都市の将来像をふまえて指定したい。十分に現地調査するなど、慎重に取り組む。

行革10番 深刻な不動産不況により、三軒茶屋再開発事業の先行きには高いリスクが伴うと懸念される。オフィスビルの賃料の高騰と供給過剰は当分続く予想され、再開発ビルが完成してもテナントが入らず、空室ばかりが目立つ「幽霊ビル」になってしまうおそれがある。区はどのような見直しを持っているのか。また、保留床を取得した企業も厳しい経営を強いられ、今後、空いたフロアを区で買い取るよう要請して、この場合どう対応するのか。

助役 再開発事業自体は、保留床の売却も終了後の施設の管理運営や経済活動は、それぞれの所有者の責任において行うことになる。ただし、区としては、三軒茶屋の活性化という観点から、適切な指導、援助もしていきたい。

自民 狭い道路での交通事故が心配だ。危険箇所は土地を買収して、隅きりの整備や道路の拡幅に努めよ。道路整備部長 住民の協力を得ながら、危険箇所の解消を図っていく。



学校図書館について

ほか

(文教領域)

共産 子供の情操を養い、健やかな成長を育むうえで、学校図書館の果たす役割は重要だ。多くの児童生徒に利用されるよう、専任の司書の配置や、書架などの設備の改善を図れ。教育長 蔵書の整理や読書指導の充実などに努める。きめ細かな改修工事を進め、利用しやすい図書館をめざす。

自民 教育相談にきめ細かく応じるため、フリーダイヤルの専用電話の設置や、教員研修の強化に努めよ。また、学校5日制について、約1割の児童生徒が「良くなかった」と答えていることをどう認識しているか。児童生徒のボランティア精神も育成せよ。学校教育部長 教育相談体制の一層の充実を図っていく。子供たちに休日の過ごし方を工夫できる自主性を育てたい。学校への指導に努める。

公明 性に関する基本的な知識を身につけさせるため、学校での性教育の充



希望丘公園で

実を図れ。社会教育の場でも実施せよ。有害図書規制も強化せよ。教育長 区民部長 重点施策として推進する。自販機の撤去などに努める。

自民 学校は、新設される主任児童委員の活動に十分協力せよ。学校を活用し、高齢者給食サービスを拡充せよ。助役 教育長 高齢対策室長 学校教育部長 十分配慮していきたい。サービスのあり方を検討している。

公明 二子玉川緑地運動場の砂ぼこり、違法駐車問題に適切に対処せよ。社会教育部長 近隣住民に迷惑がかからないよう努めていきたい。

自民 小学校へのパソコン導入は、中学校での実施状況をふまえて進めよ。学校教育部長 計画的に導入していく。

会派名 自民 自由民主党区議団
公明 公明党区議団 共産 日本共産党区議団 社会 日本社会党区議団
生活 生活者ネットワーク区議団
民社 民社・無所属 無所属 無所属
保守 保守無所属 保守無所属 保守無所属
10番 世田谷区行革10番

次回の区議会定例会は9月13日～21日に開かれる予定です

区長の区議会招集
あいさつ(要旨)

計画事業の実現に向け
全力で区政を運営

平成3年度を初年度とした後期実施計画も後半に入りました。より効率的な財政運営に努め、基本計画に掲げた諸課題の実現に全力で取り組みます。

先日、細網7号線第一期工事が完成し、祖師ヶ谷大蔵駅南口ロータリーまでバス路線が延長されました。今後とも、安全で快適な区民生活の基礎となる道路整備を積極的に推進します。

高齢者福祉では、在宅介護に関する相談や情報提供などを行う、成城在宅介護支援センターを開設します。建設中の特養ホームの運営にあたる、社会福祉事業団の設立にも取り組みます。

将来を担う子供が健やかに育つ環境づくりが重要です。上北沢母子寮、上北沢保育園を改築し、母子寮の居住環境の向上を図るとともに、緊急一時保護が可能な部屋を設けます。保育園では改築を機に、定員増と0歳児保育を実施します。また、学校改築指針に基づき、最初の全面改築校として、中町小学校・玉川中学校の改築を行います。

様々な教育の実践と生涯学習の場として、温水プールや体育館などを整備します。さらに、子供たちの自由で活発な意見を区政に反映させるため、「子ども議会」を開きます。

川場村との健康村事業相互協力協定10周年記念事業として、今年は「森と風からのメッセージ」と題してシンポジウムやコンサートを開きます。友好の森」については、基本計画がまとまり、整備に着手します。また、運動施設を含む「てんぐ山公園」が村のご尽力により開設され、さらに活発な交流が期待されます。

洋画家で名誉区民でもある向井潤吉氏より、自宅兼アトリエと作品の寄贈を受け、「向井潤吉アトリエ館」として開設します。

その他、女性史の編さん、都区制度改革の早期実現、公共施設での資源ゴミの拠点回収にも全力を尽くします。

議決内容の続き

〇仮称経堂南地区会館新築工事

契約金額 三億四千万五千円
工事概要 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建(会議室、厨房など)
建設地 経堂5丁目21-6
〇中町小学校・玉川中学校改築工事

工事名	契約金額
建築(第1工区)	二億八千万円
建築(第2工区)	三億八千万円
電気設備(第1工区)	三億五千万円
電気設備(第2工区)	五億六千万円
空調設備	五億五千万円
給水衛生設備	五億五千万円

「学校改築指針」に基づく最初の全面改築校として、多様な教育方法やゆとりある学習活動、生涯学習の支援が可能な施設となるよう整備する。工事概要 ①(第1工区) 鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造地上3階一部4階建(屋内運動場、多目的スペース、プールなど) ②(第2工区) 鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建(温水プール、ランナールーム、コンピュータ室など)



完成予想図

〇区民健康村中野ビル改修工事

契約金額 三億六千七百一十万円
工事概要 ① 本館改修(鉄筋コンクリート造地下構造物、水路工事など)
② 設置場所 稲荷橋から砦公園の一部

〇川場村てんぐ山公園の区民使用に係る川場村との協議

1件(全員賛成)
川場村てんぐ山公園の施設(少年サッカー兼野球場、テニスコート)を区民が利用できるよう、川場村との協定を締結する。

〇区道路線の認定 4件(全員賛成)

所在地	延長(m)
上祖師谷4丁目23	七四・九九
上祖師谷4丁目23・34	三九・一五
喜多見7丁目19	一〇四・四三
喜多見7丁目3	六五・六〇

〇人権擁護委員候補者の推薦 1件(全員賛成)

次の候補者を法務大臣あてに推薦することにした。

村瀬 和子(三軒茶屋2丁目6-3) 73歳 無職 再任
長谷川重夫(上馬4丁目12-3) 64歳 養護施設長 再任
植松 英二(代田3丁目47-9) 64歳 幼児施設園長 再任
松本三樹夫(下馬5丁目30-2) 55歳 弁護士 再任

〇監査委員(知識経験者)選任の同意

1件(賛成多数)
井上 卓(新任 63歳)

〇農業委員会委員の推薦 1件(全員賛成)

議会として、荒木義一議員(自民)、石井徳成議員(自民)、平山八郎議員(自民)を区長に対して推薦した。

請願

皆さんから出された請願の審議結果などをお知らせします。

審議が終了したもの

〇取り下げが承認されたもの 2件

〇非常災害時の電気通信の確保が危ぶまれるN.T.T.の「通信電源部門の別会社」計画の中止要請に関する陳情
〇都市計画道路補助第128号線街路拡張工事に反対する陳情

新しく出されたもの

〇区民生活委員会審査するもの 3件

〇製造物責任法(P.L.法)の早期制定に関する意見書等提出を求める請願
〇東京都内全域で自動車交通量の実効ある規制を行なう事を求める意見書等の提出に関する陳情

〇「無担保・無保証人、超低利、長期、別枠」融資の創設など抜本的な不況対策を区に求める請願

〇福祉保健委員会審査するもの 3件

〇「保険で良い入れ歯を」の実現と助成を求める請願
〇在日外国人に対する国民健康保険の加入及び生活保護の準用に関する陳情

〇「都立祖師ヶ谷公園事業」に関する陳情

〇すべての子どもたちのしあわせとすこやかな成長をめざす請願

〇文教委員会審査するもの 1件

〇まちかど図書館の効率的な運営を求める請願

議員の辞職と会派名の変更

唐沢敏美議員(社会)が、6月17日区議会議員を辞職しました。また、「保守系無所属」は、6月22日「長期オールと党議合区政を改革する派」に会派名を変更しました。この結果、区議会の会派構成は次のとおりとなりました。

自由民主党	27人
公明党	12人
日本共産党	5人
日本社会党	3人
生活者ネットワーク	3人
民社党・無所属クラブ	2人
長期オールと党議合区政を改革する派	1人
世田谷革新110番	1人
計	54人(欠員1人)

ふるさとせたがや

—あの頃 この頃—

この写真は、昭和30年代後半に、現在の希望ヶ丘団地付近から、ガスタンクと千歳清掃工場の方面を写したものです。現在の様子との大きな違いに驚かれる方も多いのではないのでしょうか。ガスタンクは、このあたりの名物とも言えるもので、建造当初の昭和31年には4基でしたが、今は需要の増加に伴い、5基になっています。総量で60万m³のガスが貯蔵され、約40万世帯に供給されています。現在の写真に清掃工場の煙突が見当たりませんが、2度目の建て替え工事に入っているためです。

その後、施行面積が約85ha、総事業費が約60億円、四半世紀という年月をかけた大規模な区画整理が行われ、緑豊かで良好な住環境を形成する現在の姿となったのです。

議員の住所変更

森田 イツ子(生活系)
上野賀6丁目32-1
☎(三四二六)一〇九三

☆おわびと訂正

No.140号の議決内容のなかで、「仮称瀬田地区会館新築工事」の建設地は、「瀬田4丁目18」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

編集後記

〇花火は夏の風物詩。大空に打ち上げられる花火を眺めていると、夏の暑さや都会の喧騒を忘れることができます。海や山も魅力的ですが、身近な所にも心を潤してくれるものがあるのです。

〇区議会定例会は、3、6、9、11月の年4回開かれます。傍聴にお越しになり、直接会談の様子をご覧になりたい方がですか。また、各総合支所では、本会議や予算・決算委員会の様子をビデオ放映しています。ぜひお立ち寄りください。

〇区議会に関するお問い合わせは、区議会事務局までお寄せください。
TEL(五四三二)一一一一
FAX(五四三二)三〇三〇